

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	24500	土地改良施設等維持管理負担金		予算科目	会計		款		項		目		事業種別	☒ 主な事業
							一般		6		1		5			☐ 国土強靱化地域計画
施策体系	基本施策	1	農水産業の振興			根拠法令	なし									☐ 新市建設計画
	施策の展開	2	安定した農業経営の推進			戦略事業	16	土地改良施設等維持管理								☐ 定住自立圏構想
	施策の展開					戦略事業										☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない									
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで		土地改良事業等実施により整備した施設の管理は、複雑かつ高度な管理が必要となるうえ、農業用排水路は地域排水の機能を有していることから、適正な維持管理を行うための費用の一部を負担金又は助成金として助成し、農家負担を軽減し、農業経営の安定化を図る。 【負担金】①大根土地改良区排水負担金、②大根用水新川排水機場維持管理費負担金、③国営造成施設管理体制整備促進事業負担金、④新宿機場維持管理費負担金、⑤土地改良施設維持管理適正化事業負担金、⑥干潟土地改良区排水負担金、⑦風永川排水機場管理協議会負担金【助成金】①水資源機構施設管理助成金、②北総東部土地改良区基幹施設更新補助金、③北総東部土地改良区畑作振興冬期用水助成金、④北総東部土地改良区維持管理事業助成金、⑤東総用水土地改良区維持管理事業助成金									
③事務事業開始の経緯・事務事業の現状				④事務事業に関する課題・環境の変化				⑤事務事業に対する住民からの意見等			
大根土地改良区排水負担金は、昭和46年度より負担し、干潟土地改良区排水負担金は、平成12年度より負担しているが、その他については不詳。				負担金等の金額は、年々増加傾向にある。				意見要望はなし。			

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (30年度の決算)		単位: 千円	単位	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (予算)
1. 負担金	45,943	大根・干潟土地改良排水負担金外	千円	45,548	40,852	45,173	45,943	46,977
2. 維持管理助成金	14,163	東総用水・北総東部施設維持管理助成金外	千円	11,775	13,108	13,505	14,163	16,738
② 特定財源の内訳 (30年度の決算)		単位: 千円	事業費計 (A)					
1. 国庫支出金	0		千円	57,323	53,960	58,678	60,106	63,715
2. 都道府県支出金	0		千円					
3. 地方債	0		千円					
4. その他	0		千円					
			千円	57,323	53,960	58,678	60,106	63,715

前年度増減理由	負担金⑤土地改良施設維持管理適正化事業負担金の増 助成金①水資源機構施設管理助成金の増
---------	--

従事職員数 常時 1 人 最大 人 × 日 = 延べ 0 人

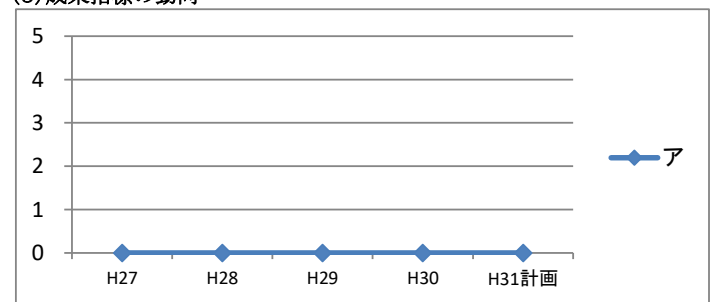
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

① 主な活動		③ 活動指標名		単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
手段	30年度実績 (30年度に行った主な活動)	ア	負担金件数	件	7	7	7	10	9
	土地改良区排水負担金や排水機場維持管理負担金等の支払		イ	件	2	5	5	5	5
② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)		④ 成果指標名		単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
目的	対象意図	ア	排水施設の不具合による農作物への被害件数	件	0	0	0	0	0
	対象意図		イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい			
	普通		⑤	
	小さい			
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
評価結果	①			
	②			
	③			
	④⑤			(11)
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難									
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)										
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標のタイプ	数値減＝成果向上	☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	比較	26年度 27年度	28年度 29年度	30年度 31計画		
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標イ		☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	成果動向	ア	0	0	0	0	0
	③ 今年度取組事項 (31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容			今後の方向性	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他 ()	例年どおり実施			